（様式１）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 大阪の副首都化について |
| 日時 | 平成２８年12月16日(金)　 15時40分～17時25分 |
| 場所 | オフィスイノセ　事務所 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)  猪瀬特別顧問  (職員等)  副首都推進局副首都企画推進担当部長、企画担当課長 |
| 論点 | ○中長期的な取組み方向の取りまとめに向けた、民間活動促進の仕組みづくり等 |
| 主な意見 | ○フィランソロピ－という「第２の動脈」の概念をわかりやすく示すとともに、その新しい仕組みとして、フィランソロピ－会議の早期実現にとどまらず、実体を作っていくことが必要。  ○休眠預金活用法が成立したが、法施行時にはその配分団体として名乗りをあげるくらいの体制を整えることが民都の実現には求められる。  ○民都・フィランソロピーの考え方をメディアにも浸透させていく必要がある。万博やＩＲをサードセクターと絡めて、大きな動きを見せていくことが重要。 |
| 結論 | ○特別顧問のご意見も踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 | ○「副首都化に向けた中長期的な取組み方向（中間整理案）」  <http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/27077/00000000/tyukanseiriann.pdf> |
| 関係部局  （室課） |  |